

「天草市ふるさと応援寄附金」の主な活用事業

【平成27年度】

No.	1	寄附メニュー	安心して元気に暮らせる環境づくり
事業名	おむつ交換台設置事業		決算額（円） 3,725,395
事業内容	市内公共施設の多目的トイレ内におむつ交換台を設置し、子育て中の保護者が安心して外出できるような環境づくりを行いました。 ○縦型おむつ交換台 14台 ○移動式おむつ交換台 18台		

【縦型おむつ交換台】



【移動式おむつ交換台】



「天草市ふるさと応援寄附金」の主な活用事業

【平成27年度】

No.	2	寄附メニュー	将来を担うこどもづくり
事業名	天草の歴史・文化継承事業		決算額（円） 2,580,364
事業内容	<p>市内の各小中学校へ天草の歴史や文化に関わる図書を配付することにより、総合的な学習の時間などを通して、子ども達が自らのふるさとについて学ぶ機会をつくり、天草の歴史や文化などを後世に正しく継承していきます。</p> <p>○教職員用 改訂版天草の歴史印刷、天草河内浦キリシタン史等4種類購入し723冊を配布</p> <p>○小中学校教材(グループ学習用) 天草文化財探訪印刷、わたしたちのあまくさ等6種類購入し、1,159冊を配布</p>		



「天草市ふるさと応援寄附金」の主な活用事業

【平成27年度】

No.	3	寄附メニュー	若者が案して働ける産業づくり
事業名	天草の魅力発信事業		決算額（円） 1,877,040
事業内容	<p>天草の魅力や天草の産品、生産者情報を都市部をはじめとして広く日本中に発信し、天草及び天草産品のブランド化と販路の拡大、ひいては交流人口の増加を図るため、著名な写真家を招聘し、写真を主体としたPR冊子やパネルを作成しました。</p> <p>○パネル製作 13枚 ○冊子 15,000部</p>		

【パネル】



【冊子】



「天草市ふるさと応援寄附金」の主な活用事業

【平成27年度】

No.	4	寄附メニュー	地域コミュニティづくり	栢宇土地区振興会
事業名	イルミネーション事業		決算額（円）	498,137
事業内容	<p>子ども会を中心としたイルミネーション事業として、町のPRに繋がるように寄附金を活用し約2万5千球を新たに購入しコミュニティセンターに設置しました。</p> <p>国道を走ると暗闇に突如と現れるイルミネーション。その幻想的な輝きに誘われ、毎日のように駐車場では写真撮影が行われていました。</p>			



「天草市ふるさと応援寄附金」の主な活用事業

【平成27年度】

No.	5	寄附メニュー	地域コミュニティづくり	佐伊津地区振興会
事業名	物品購入事業		決算額(円)	748,440
事業内容	コミュニティセンターの折りたたみ椅子が老朽化し、使用に支障をきたしている物が多くなったため、新たに軽量の折りたたみ椅子100脚を購入し機能性の向上を図りました。			



「天草市ふるさと応援寄附金」の主な活用事業

【平成27年度】

No.	6	寄附メニュー	地域コミュニティづくり	牛深地区振興会
事業名	牛深ハイヤ推進事業		決算額（円）	671,318
事業内容		<p>牛深ハイヤを活用した地域活性化の取り組みとして、4月の牛深ハイヤ祭りにあわせて、昔ながらの、宴席で唄い踊った「元ハイヤ」や、華麗な「舞台踊り」を一度に楽しめる企画を行い、多くの観光客が飛び入りで楽しんだ。</p> <p>また、11月に開催された東京牛深会総会において、「加世浦えびす会」がハイヤのPRを、ハイヤ振興部会長がふるさと納税のPRを実施しました。</p>		



座・ハイヤの風景



東京牛深会の風景

「天草市ふるさと応援寄附金」の主な活用事業

【平成27年度】

No.	7	寄附メニュー	地域コミュニティづくり	栖本地区振興会
事業名	栖本オリジナル焼酎製造・販売事業		決算額 (円)	1,225,659
事業内容	<p>栖本町の誇るきれいな水で育ったおいしい米（低農薬で栽培された「コシヒカリ（一等米）」とステビア農法「ヒノヒカリ」）を原料としてオリジナル焼酎を製造しました。それを販売し、町外へPRすることで、本町の自然豊かな環境で栽培される各種の農産物の知名度アップに繋げ、基幹産業である第1次産業の振興に寄与することを目的としております。</p> <p>■製造本数 一升ビン285本 4合ビン150本 原酒100本 ■その他 のぼり旗・チラシなど</p>			

限定販売♪

天草 珠玉の逸品

すもと 栖本 太鼓の響

本格焼酎

栖本産米（二等米コシヒカリ・ステビア米）を原料として製造した本格米焼酎。

マイルドでのどごし、切れは最高！

ご贈答用にもお使い頂けます

原酒(43°) (化粧箱入り) 3,500円
 4合瓶(25°) (化粧箱なし) 1,500円
 1升瓶(25°) (化粧箱なし) 2,350円

JAあまくさ栖本支所・ショッピング熊本屋 TEL: 66-3121 TEL: 63-8766
 コスタア前田・金田商店・末松商店 TEL: 66-2017 TEL: 66-3050 TEL: 66-2272

「天草市ふるさと応援寄附金」の主な活用事業

【平成27年度】

No.	8	寄附メニュー	地域コミュニティづくり	下田南振興会
事業名	天草西海岸スクールアートフェスティバル事業		決算額 (円)	324,027

事業内容

このイベントの目的は交流を通じ過疎化が進み限界集落となりつつある私たちの下田南がいつまでも維持していけるよう移住・定住促進につながることを期待し開催しました。一人でも島外の方に訪れて頂きたいと期待を込めてボランティアスタッフの滞在費補助を行うこととし募集しました。遠くは神奈川など10名の参加協力を頂きました。また、今年は新たに農業や漁業体験なども盛り込み自然の素晴らしさを伝えたいと、2日間の日程で行いました。木造の旧下田南小のホールは天草在住のユカリシャスさん東田トモヒロさん等の若いアーティストや初めて天草に来られた「バラが咲いた」でお馴染みのマイク真木さんも出演され多くの来場者に楽しんで頂くことができました。また、苓明高校や地元の有志など31店舗が校庭や軒で出店しました。



「天草市ふるさと応援寄附金」の主な活用事業

【平成27年度】

No.	9	寄附メニュー	地域コミュニティづくり	高浜地区振興会
事業名	高浜ワイン		決算額 (円)	423,444
事業内容	<p>紀行文「五足の靴」で、高浜の町は葡萄で覆われており、家ごとに棚があり、棚がない家は屋根に這わせていると記述があり、それを見た彼らは南の島らしい印象を受けたとあります。</p> <p>高浜地区振興会では原木が1本だったこの高浜ぶどうの復興に力を入れ、各戸で庭先にぶどう棚を作り、現在28か所で50本に広げ、収穫されたぶどうを使ったワインの醸造を行いました。ゆくゆくは高浜ぶどうで覆われている五足の靴の彼らが見た景観を再生し地域ブランドの一つとして確立したいと考えております。</p>			



「天草市ふるさと応援寄附金」の主な活用事業

【平成27年度】

No.	10	寄附メニュー	地域コミュニティづくり	大江地区振興会
事業名	特産品開発事業		決算額（円）	752,634
事業内容	<p>加工技術の継承と2年後の崎津集落の世界遺産登録に向けた特産品開発事業の第1弾として、焼酎づくりに挑戦しました。原料である唐芋は甘みが強く昔から好まれて食されてきたアメリカ唐芋（通称）。</p> <p>大江ではサツマイモをカンポと呼び、キリシタン文化と深い関わりを持つ大江らしく、スペイン語をイメージした表記「AMACUSA CANPO」アマクサ カンポ。</p> <p>また、容器にはソテツの葉をあしらい、1,000本の限定販売を行いました。</p>			

